

## PRESS RELEASE

2023年3月8日

## バンダイ災害時子ども応援活動 「子どもの心のケアを目的としたオリジナルおもちゃ」 災害備蓄品として「防災道の駅」2カ所に寄付を実施

株式会社バンダイ(本社:東京都台東区 代表取締役社長:竹中一博)は、サステナビリティプロジェクト「未来・クリエイション」を推進し、未来を担う子どもたちに向けた施策「バンダイ災害時子ども応援活動」<sup>※1</sup>に取り組んでいます。

この度、活動の一環として、一般社団法人ルートスクエア(主たる事務所:東京都千代田区 代表理事:小池寿孝)を通じ、被災地における子どもたちの心のケアを目的に企画・製造したオリジナルのおもちゃを、「防災道の駅」<sup>※2</sup>である「朝霧高原(静岡県富士宮市)」、「いいで(山形県飯豊町)」の2カ所へ備蓄品として寄付いたします<sup>※3</sup>。

※1:災害時の子ども支援や、おもちゃを通じた心のケアと、防災時の心得等の啓発を目的としたサステナビリティ活動

※2:「防災道の駅」とは…国土交通省により2021年に「広域的な防災拠点」として選定された「道の駅」

※3:寄付にあたっては、別途寄贈式の実施を予定しています

今回、「防災道の駅」に提供するおもちゃは、被災地における子どもたちへの心のケアが十分に行き届いていないという現状を知ったバンダイ社員のアイデアをきっかけに、子ども支援活動の専門家である公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(本部:東京都千代田区 理事長:井田純一郎)の協力のもと誕生しました。

バンダイは、長年おもちゃの企画・製造を行ってきたノウハウなどを生かし、予期せぬ災害により不安や困難にさらされる子どもたちが少しでも早く笑顔を取り戻すために、今後も備蓄品としてのオリジナルおもちゃの提供を積極的に行って参ります。

### 【寄付概要】

#### ① 空気ビニール人形 朝霧高原:200個、いいで:200個

空気を入れ膨らませて遊ぶ人形です。狭い避難所生活の空間でも空気を抜けば邪魔にならず、クッション性もあるため安心して遊んでいただけます。



② スクイーズ人形 朝霧高原:200個、いいで:200個

手のひらサイズで場所を取らずに遊べ、ぎゅっと握ることでストレス解消にもなる柔らかさの人形です。



■「バンダイ災害時子ども応援活動」及び支援品についての詳細は以下よりご覧ください。

<https://www.bandai.co.jp/csrkids/news/?tdate=2022-4-25-481>

<https://www.bandai.co.jp/corporate/column-dayori/03/>



未来・クリエイション

■「未来・クリエイション」とは

「未来・クリエイション」はバンダイとBANDAI SPIRITS共通の企業スローガン「夢・クリエイション」を未来につなぐサステナビリティプロジェクトです。

社員・役員一人ひとりが、当事者意識を持ってサステナビリティに向き合うべく、全社体制で取り組む3つの目標を設定し、それを「会社」「部門」「役員・社員」に分けて各々が役割を達成することを目指します。

「未来・クリエイション」公式ページ <https://www.bandai.co.jp/miraicreation/>

【支援団体・自治体関係者からのお問い合わせ】

株式会社バンダイ プロダクトマネジメント部 サステナビリティ窓口 [csr-info@bandai.co.jp](mailto:csr-info@bandai.co.jp)

株式会社バンダイ公式サイト <https://www.bandai.co.jp/>

株式会社バンダイ サステナビリティサイト <https://www.bandai.co.jp/csrkids/whatscsr/>

バンダイ・BANDAI SPIRITS広報公式Twitter [https://twitter.com/bandai\\_spirits](https://twitter.com/bandai_spirits)

※プレスリリースの内容は 2023年3月8日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。